



日本の安全を守るために 断固たる決断を

北朝鮮、中国という外憂により、日本の安全保障環境はさらなる危機を迎えています。私たち幸福実現党は2009年の北朝鮮のミサイル問題を契機に立党しました。当時、マスコミ各社は、「北朝鮮が“飛翔体”を発射した」と、弾道ミサイルであることを隠して報道しました。それから7年間、自民党政権も旧・民主党政権も問題を放置し、今や北朝鮮が核弾頭を手にしようかという事態にまで到っています。

「国防」は、本来、国家の存亡にかかわる重要なテーマにもかかわらず、選挙になれば、各党ともに一切国防には触れません。そのツケが来ているのではないのでしょうか。

私たちは、この国を守り、国民の皆様の安全を守るため、国防についてブレずに訴え続けてまいります。どうか、ご支援いただければ幸いです。



幸福実現党 党首
しやくりょうこ
釈 量子

1969年、東京都生まれ。國學院大學文学部史学科卒業。大手家庭紙メーカー勤務を経て、1994年、幸福の科学に奉職。常務理事などを歴任。幸福実現党に入党後、女性局長などを経て、2013年7月より現職。

ど
う
し
て
も
こ
の
国
を
守
り
た
い
！
日
本
に
迫
る、
中
国・
北
朝
鮮
の
脅
威



しやくりょうこ
党首 釈 量子

党員募集

あなたも参加しませんか

入党資格

- ① 幸福実現党の理念と綱領、政策に賛同される方
- ② 満18歳以上の方

- 党費は一般党員が年間5,000円、学生党員が年間2,000円です。
- 資格期間は党費の入金日から1年間です。
- 一般党員には機関紙「幸福実現 NEWS」(隔月発行)が送付されます。



幸福実現党

入党希望メールアドレス kofuku@hr-party.jp
公式ホームページ hr-party.jp

発行所 幸福実現党本部 〒107-0052 東京都港区赤坂 2-10-8 電話 03-6441-0754 ©幸福実現党本部 2016年

国際的スcoop!

日本とロシアが手を組めば、
北朝鮮は崩壊する——
その前に日本と交渉した。

絶賛発売中
北朝鮮 崩壊への
カウントダウン
初代国家主席
金日成の霊言

金正恩の思惑、核兵器の実態、
そして経済制裁の実情……
建国の父が明かした、
誰も知り得ない北の真実。

幸福の科学グループ創始者 兼 総裁
幸福実現党創始者 兼 総裁
大川隆法 著

定価 1,512円(税込) 幸福の科学出版 刊

国際的スcoop! 北朝鮮の崩壊へのカウントダウン 大川隆法

幸福の科学出版 ☎0120-73-7707 <http://www.irhpress.co.jp/>



幸福実現党

幸福実現NEWS

THE HAPPINESS REALIZATION NEWS October 2016 Vol.81

危機①

北朝鮮の核ミサイル

日本まで数分で届く核ミサイルが出来かねません



今年9月9日、北朝鮮は5度目の核実験を行い、「核弾頭の爆発実験に成功した」と発表しました。仮に弾道ミサイルに搭載可能な核弾頭を手に入れたならば、わずか数分で日本に核ミサイルが届くこととなります。

北朝鮮の核開発や軍事技術が、脅威を増していることは疑いようがありません。しかし、国連による制裁措置を加えようとしても、中国・ロシアの反対によって、北朝鮮に対して効果的な措置が取られていません。北朝鮮に対して実効性ある制裁を加えるとともに、抑止力を強化し、「自分の国は自分で守る」という自主防衛体制を整備しなければなりません。

危機②

中国の尖閣沖領海侵犯

このままでは尖閣諸島が実効支配されてしまいます



※軍隊を駐留させるなどして、領海を実質的に統治すること

今年8月、中国が、尖閣諸島沖の日本漁船に法執行ができる規定を制定。8月5日には、尖閣諸島沖に200隻以上の中国漁船や、数十隻の中国の公船が現れ、領海侵犯を繰り返しました。

中国は、南シナ海岩礁を実効支配し、軍事拠点化を進めています。同様に日本の尖閣諸島についても実効支配を狙っていることは明らかです。

万一、南シナ海等の海域の制海権を中国に押さえられれば、日本の石油の80%以上を輸送しているシーレーン（海上輸送路）を握られ、死活問題となります。日本の安全保障上、絶対に尖閣諸島を守らなければなりません。

2016

8月

8月3日 日本の秋田県沖EEZ内に北朝鮮のミサイル落下

7月12日、オランダ・ハーグの常設仲裁裁判所は、南シナ海での中国の主張は法的根拠がないと判決

8月24日 日本海海上で潜水艦発射弾道ミサイル(SLBM)を発射。

8月1日 中国が尖閣での刑事責任の追及などの法執行ができる規定を制定

9月

9月5日 日本の北海道沖EEZ内にミサイル落下

8月5日 尖閣沖に200隻を超える中国漁船、十数隻の中国公船が現れ、領海侵犯を繰り返す（領海侵犯は8月9日まで繰り返される）

9月9日 5度目の核実験を発表

8月9日 幸福実現党沖縄県本部は翁長知事あてに中国への抗議を促す要請書を提出

9月10日 国連安保理で北朝鮮への非難声明発表

中国は、9月8日からの東アジア首脳会議で、南シナ海の常設仲裁裁判所の判決の受け入れに反発

9月19日 日米韓3カ国外相が会談し、北朝鮮制裁の国連決議採択と各国の独自制裁を目指すことなどで合意

幸福実現党はこうします！

- ・憲法9条の改正をはじめ、自主防衛体制を整備します
→国民の生命・安全・財産を守るために憲法9条を改正し、防衛軍を組織します
- ・核装備も含め、日本の国防体制を強化します
→他国の核攻撃から日本を防衛するため、抑止力を強化します

※さらに詳しい説明は、党HP内の政策ページへ！ URL hr-party.jp/policy

幸福実現党はこうします！

- ・尖閣諸島など、離島の実効支配を強化します
→漁船避難所の建設や、有人島の警察官の人数や装備の見直しを行います
- ・海上保安庁の予算や人員、装備の拡充強化を図ります
→海上保安庁が、万一の事態に対応できるよう体制を改めます
- ・日米を基軸としつつ、各国と連携し、中国の海洋進出を押しとどめます
→東アジア諸国やインド、オーストラリアなどと中国包囲網を築きます